

# 常任委員会報告

## 6月定例会で付託された議案・陳情の審議内容(抜粋)

### 総務厚生常任委員会

#### ●平成29年度大崎町一般会計補正予算(第1号)

◇おおさき国際交流事業補助金に関する主な質疑

質…おおさき国際交流事業の新たな事業期間は、本年度から何年間となるのか。また、今回の予算における普及に向けた計画はどのようなものか。

答…事業の期間は、3年間を予定している。また、計画の詳細については、JICA(ジャイカ)と協議中であるが、現地において、モデル地区を置き、資源ごみの分別方法や回収の方法等のほか、分別収集計画の策定をバリ州行政へ支援していく。

◇有害鳥獣捕獲事業補助金に関する主な質疑

質…有害鳥獣として捕獲したものについては、どのように確認を行っているのか。

答…現在、捕獲指示により捕獲された固体の確認部位を担当係職員が確認し、写真として記録している。

◇あすばる大崎温泉施設改修工事に関する主な質疑

質…あすばる大崎の温泉施設改修工事について、既存のボイラー室があるが、新たに設置するのか。

答…現在、2基のボイラーで施設全体を賄っており、常に稼動した状態であるため、ボイラーにかかる負担も大きく全体的に熱量不足となり、露天風呂を閉鎖している状況である。このような状況であるため、今回の予算では温泉施設専用として露天風呂近くにボイラーを新設する。

### 文教経済常任委員会

#### ●陳情を一部採択すべきものと意見が一致

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について

陳情者 大崎町野方4311番地2 宇都幸枝 氏

本陳情の要旨は、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することにより、また、教職員定数改善や学校の統廃合によらない複式学級の解消に向けた適切な措置等によつて教育内容の改善を求める内容であり、左記事項が実現されるよう国の関係機関への意見書提出を陳情されたものです。

- 1 子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
- 3 離島・山間部の多い鹿児島県において教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な措置を講ずること。

陳情趣旨は概ね妥当であるが、右記第3項の「学校統廃合によらない複式学級の解消」について、学校の統廃合は全国各地で教育環境が異なり、場合によっては、学校統廃合により子どもたちの教育環境が改善される要因にもなり得ることから、第1項から第3項のうち第3項を除いて採択すべきものと、全委員の意見が一致しました。

#### ●意見書(案)を6月23日の本会議に提出

右記陳情の要旨に記載されている第1項から第3項のうち、第3項の「学校統廃合によらない」の文言を除いた要領事項を記載した意見書(案)を、6月23日の本会議に提出しました。